

令和4年度 細田中学校だより

「今日が楽しく 明日が待たれる学校」



- 感謝・自立・挑戦 -

10月号

10月21日(金)発行

■ 第76回体育大会！！ ■

10月2日(日)に体育大会を開催いたしました。

練習時から、両団とも一人ひとりが精一杯の力を発揮しようと一生懸命に取り組みました。数日前の予行練習の時には、赤団が競技の部・応援の部とも優勢でしたが、当日は青団が巻き返し、両部門ともとり、W優勝を果たしました。それだけ力が拮抗し接戦の勝負となり、白熱した戦いとなりました。勝ち負けはつきましたが、生徒一人ひとりが思う存分に力を出し尽くし、思い出に残る体育大会になりました。また、PTA競技も3年ぶりに実施され、盛り上がりました。

保護者の皆様には、PTA親子奉仕作業から前日準備、当日の後片付けまで、多大なご協力をいただきました。ありがとうございました。



■ 避難訓練(不審者対応) ■

10月11日(火)6校時に「不審者対応」の避難訓練を行いました。日南警察署生活安全課から2名、細田駐在所中武さん、大堂津駐在所廣島さんの計4名の警察官が来校され、訓練開始から終わりまでいろいろな視点から見ていただきました。講話では不審者の侵入時の心構えだけでなく、生徒には登下校中の声かけ事案等についてもアドバイスをもらいました。

訓練は、不審者に扮した警察官がゆっくり3年教室に侵入し、静かに話しかけるように始まりました。いきなり入ってきて暴れるような想定をしていた教職員や生徒は面食らいながらも、教職員がゆっくり対話しながら対峙し、生徒を先に避難させました。

不審者が凶器(※もちろん紙製の包丁)をポケットから取り出した後は、取り抑えることに挑戦しました。

実際にこんなことが起こって欲しくはないのですが、生徒の生命を優先し、教職員自身の生命をも守りながら、通報から警察官が到着するまでの時間(約10分間)を稼ぐのも大変だとよく分かりました。

何にせよ、分かっている生徒や教員も、非常にドキドキした避難訓練となりました。



■ 県秋季体育大会激励会 ■

10月12日(水)に、「県秋季体育大会激励会」を行いました。県大会に出場する男子ソフトテニス部の杉田竜馬さん、女子ソフトテニス部の岩元芽里さん・河野巴南さん、陸上競技の松岡光我さんが力強い抱負を述べてくれました。11月上旬の県大会では、もてる力を十分に発揮し、正々堂々と臨んでくれることを期待します。



■ ビブリオバトル ■

10月17日(月)に、「ビブリオバトル」を行いました。学級で予選を行い、この日に備えました。

おすすめの本を、全校生徒らに興味をもってもらおうと、創意工夫をしながら一所懸命に紹介しました。最優秀賞には、桑野莉桜菜さん(2年)が選ばれました。

※各学級の出場者は、以下の通り。



1年	井戸口優奈さん	
2年	井戸口愛夏さん	桑野莉桜菜さん
3年	安楽 貴央さん	高橋 優さん

『いろいろな選択?』

石原 敏博

人生には選択の時というものがあります。3年生はまさにその選択の時を迎えています。高校や就職、専門学校等の中から自分に合った進路を選ばなくてはなりません。もしかしたら、自分の人生を決めてしまう選択かもしれません。もちろんやり直しがきかないわけではないのですし、回り道も大切ですが、自分に合った進路を早く選べるといいですね。ちなみに私が中学校3年生の時、自分では柔道が強い私立高校に行きたいなと思っていました。でも、親が出した高校に行かせてくれる条件は、『県立高校であること』『自宅から自分で通えること』の2つでした。そこで、私は、当時柔道が強かった県立の商業高校を進学先に考えるようになりました。担任の先生からいろいろ教えていただき、先輩からも話を聞きました。結局、私は柔道部のある商業高校を選ばず、普通科の高校を選んだのですが、その決め手となったのは、担任の先生のおっしゃった『商業高校から普通科高校へはむりかもしれないが、反対ならできるかもしれない』という言葉でした。私の性格や置かれた状況を考えた上でかけてくださった言葉だと感じ、進路先を決定しました。



また、最近では中学校も選ばれる時代が来ています。以前は自分が住んでいるところで、自然に決まり意識しないで通っていたと思います。18年前、私が1回目に赴任したときには、160名あまりの生徒がいましたが、今現在は29名です。人口が減っているため、仕方の無い部分はあるのですが、『好きな部活動がないから』とか『競争ができないから』といった理由で、細田中を選んでもらえないのは、少し残念です。

なぜなら、細田中学校には少人数という点を長所にした取り組みがたくさんあるからです。例えば授業、先生方が一人一人の疑問に丁寧に答える時間があります。大きな学校では、よく学級を2つに分けて少人数指導というのをやっていますが、細田中ではいつも少人数指導ができていますし、

それ以上のきめ細やかな授業を受けることができます。様々な行事でも、たくさんの発表の場があり、表現力を磨くことができます。学級や学校の中での発表はもちろんですが、学校の代表として子ども議会やわかすぎ塾といったもっと大きな舞台を踏むこともできます。高校の先生方が細田中に来られたとき、よくおっしゃるのですが、『細田中学校出身の生徒は、人前に立つことに慣れていきますね』と、中学校での経験は、高校や職場でも生きていくようです。

以前は、中学校で細田地区3校の小学生が授業をしたり、中学校の先生が小学生に授業をしたりといった取り組みがたくさんありました。また地域とのつながりももっと深く、中学校のことをよく知ってもらえる機会も多かったと思います。コロナ禍のせいもあり、今は合同の行事等も少なくなりましたし、先輩の成長した姿を見てもらう機会も減りました。まずは、細田中学校のよさを小学生やその保護者、地域の方々知ってもらう取り組みをもっともっと発信していきたいと思います。



校内はキンモクセイのよい香りが漂っています。台風14号に横倒しにされた体育館裏のこの木も満開です。頑張って生きてますね。

撮影日：10月18日

■ 11月の主な行事予定 ■

- 1日(火) 修学旅行(10月30日~)
- 2日(水) 振替休業日(10月30日分)
- 3日(木) (祝)文化の日
- 4日(金) 生徒会役員認証式
- 9日(水) 日南市音楽大会
- 11日(金) 参観日 合唱・総合発表
- 18日(金) 4校合同ボランティア
- 21日(月) 期末テスト(~22日)
- 23日(水) (祝)勤労感謝の日
- 26日(土) 振徳教育の日

■ 12月の主な行事予定 ■

- 1日(木) みやざき学習状況調査(2年~2日)
- 2日(金) 租税教室(3年)
- 4日(日) 飲酒運転撲滅街頭パレード
- 9日(金) 新入生説明会
- 14日(水) 振替休業日(12月17日分)
- 17日(土) 参観日 弁当の日
ロードレース大会
- 23日(金) 終業の日 ※給食カット
- 26日(月) 冬季休業(~1月5日)
わかすぎ塾